

平成30年度 教育活動に関する職員アンケート

秋田県立ゆり支援学校

◎中間：平成30年7月実施 79/79 (100%) ◎年間：平成30年12月実施 78/78 (100%)
 ◎評価：4：十分できている 3：ほぼできている 2：不十分である、1：できていない
 ◎評価上段：人数() 評価下段：割合(%)

領域	No.	項目	評価(H30中間)				評価(H30年間)			
			4	3	2	1	4	3	2	1
A 今年度の重点	①	コミュニティスクールを活用した「地域応援活動～みんな元気プロジェクト」や交流及び共同学習を積極的に行っている。	22 28%	51 65%	6 8%	0 0%	39 50%	38 49%	1 1%	0 0%
	②	コミュニティスクールを活用した実践について積極的に情報を発信し、特別支援教育や学校への理解を推進している。	14 18%	48 61%	17 22%	0 0%	22 28%	54 69%	2 3%	0 0%
	③	全校で研究内容を共通理解し、研究テーマに沿って指導内容や指導方法などを評価して授業を改善している。	18 23%	55 70%	6 8%	0 0%	33 42%	44 56%	1 1%	0 0%
	④	障害の重度・重複化、多様化に応じた指導内容を工夫して指導している。	13 16%	61 77%	5 6%	0 0%	19 24%	56 72%	3 4%	0 0%
	⑤	検討会を実施して今後の寄宿舎の在り方に関して方向性を定めている。	13 16%	58 73%	6 8%	0 0%	22 28%	54 69%	2 3%	0 0%
B 学校運営	⑥	管理職は、学校運営の方針を具体的に分かりやすく校内外に伝えている。	42 53%	36 46%	1 1%	0 0%	43 55%	33 42%	0 0%	0 0%
	⑦	今年度の学校運営の重点や、学部、学年(学級)の指導方針を保護者に分かりやすく伝えている。	20 25%	56 71%	3 4%	0 0%	24 31%	53 68%	0 0%	0 0%
	⑧	地域の学校として、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。	42 53%	35 44%	2 3%	0 0%	49 63%	28 36%	0 0%	0 0%
	⑨	職員同士が連携、協力して教育活動を行い、一人一人が積極的に学校運営に参画している。	15 19%	56 71%	7 9%	1 1%	16 21%	52 67%	9 12%	0 0%
	⑩	児童生徒は学校生活を楽しみ、目標に向かって学習している。	20 25%	56 71%	3 4%	0 0%	24 31%	52 67%	2 3%	0 0%
	⑪	学校内外の施設設備を活用した教育活動を工夫して行っている。	20 25%	53 67%	6 8%	0 0%	25 32%	53 68%	0 0%	0 0%
C 運営組織	⑫	学校運営組織は、本校の教育目標や課題の達成に適した組織になっている。	20 25%	55 70%	4 5%	0 0%	26 33%	49 63%	3 4%	0 0%
	⑬	今年度の重点事項を達成するために、学部・寄宿舎、分掌が機能している。	14 18%	61 77%	4 5%	0 0%	22 28%	56 72%	0 0%	0 0%
	⑭	学部や分掌等において、職員は適材適所に配置されている。	4 5%	57 72%	18 23%	0 0%	7 9%	55 71%	15 19%	1 1%
	⑮	学部や分掌等の業務は、適切に分担されている。	5 6%	52 66%	22 28%	0 0%	8 10%	53 68%	17 22%	0 0%
	⑯	業務の効率化が図られている。	7 9%	53 67%	19 24%	0 0%	5 6%	60 77%	13 17%	0 0%
D 学習指導	⑰	特別支援教育の専門性に基じた授業や教育活動を行っている。	20 25%	59 75%	0 0%	0 0%	26 33%	51 65%	1 1%	0 0%
	⑱	児童生徒の特性や発達段階を理解して個に応じた指導を行っている。	19 24%	54 68%	5 6%	1 1%	20 26%	53 68%	5 6%	0 0%
	⑲	教育課程や学習内容、指導方法は児童生徒一人一人のニーズに合っている。	8 10%	67 85%	4 5%	0 0%	11 14%	61 78%	5 6%	0 0%
	⑳	「個別の指導計画」について保護者や本人に丁寧に説明し、効果的な指導を行っている。	19 24%	53 67%	7 9%	0 0%	17 22%	59 76%	2 3%	0 0%

領域	No.	項目	評価（H30中間）				評価（H30年間）			
			4	3	2	1	4	3	2	1
E 生活指導	㉑	寄宿舎では、児童生徒の実態に応じた生活指導を行っている。	21 27%	58 73%	0 0%	0 0%	29 37%	47 60%	2 3%	0 0%
	㉒	学校と寄宿舎は児童生徒の情報を共有し、連携して指導を行っている。	22 28%	56 71%	0 0%	0 0%	29 37%	49 63%	0 0%	0 0%
F 生徒指導	㉓	児童生徒の悩みや希望を理解し、適切で丁寧な対応をしている。	19 24%	54 68%	5 6%	0 0%	19 24%	56 72%	3 4%	0 0%
	㉔	児童生徒の人権を重んじ、個々の良さや可能性を伸ばす指導をしている。	20 25%	56 71%	3 4%	0 0%	24 31%	54 69%	0 0%	0 0%
G 進路指導	㉕	保護者や本人とよく話し合い、児童生徒に合った進路指導を行っている。	13 16%	59 75%	6 8%	0 0%	16 21%	56 72%	6 8%	0 0%
	㉖	卒業後を見据えた社会参加や自立に必要な力を育てている。	12 15%	56 71%	11 14%	0 0%	20 26%	55 71%	3 4%	0 0%
	㉗	進路について、家庭や本人に必要な情報を提供している。	13 16%	57 72%	8 10%	0 0%	19 24%	54 69%	5 6%	0 0%
H 行事等	㉘	学校行事や学部行事においては、個々の目標を明確にして児童生徒の成長につながる指導を行っている。	18 23%	59 75%	2 3%	0 0%	31 40%	47 60%	0 0%	0 0%
	㉙	行事や校外学習の回数や内容、経費について、適切に計画・実施している。	16 20%	57 72%	6 8%	0 0%	26 33%	44 56%	8 10%	0 0%
	㉚	部活動の回数や内容は適切で、健全な心身の育成や、自立と社会参加につながる指導を行っている。	16 20%	61 77%	2 3%	0 0%	27 35%	48 62%	3 4%	0 0%
I 地域支援	㉛	「個別の支援計画」について保護者に丁寧に説明し、これを利用して校内外の関係機関と連携して個に応じた支援を行っている。	14 18%	58 73%	7 9%	0 0%	22 28%	54 69%	2 3%	0 0%
	㉜	地域のニーズに対応した支援を行い、センター的機能を果たしている。	30 38%	45 57%	4 5%	0 0%	40 51%	36 46%	2 3%	0 0%
J 研修	㉝	職員及び学校の専門性の向上を目指し、計画的に研修を推進している	20 25%	55 70%	4 5%	0 0%	26 33%	51 65%	1 1%	0 0%
	㉞	職員一人一人は研修に励み、自己の指導力の向上に努めている。	30 38%	45 57%	4 5%	0 0%	12 15%	65 83%	1 1%	0 0%
K 安全管理	㉟	学校は、安全点検や安全管理（事故防止対策、緊急体制、個人情報管理など）を適切に行い、安心して学習できる環境を整えている。	26 33%	50 63%	3 4%	0 0%	32 41%	45 58%	1 1%	0 0%
	㊱	避難訓練や防災研修等を計画的に行い、全校職員が災害等の危機に的確に対応できるようにしている。	35 44%	43 54%	1 1%	0 0%	38 49%	40 51%	0 0%	0 0%
	㊲	学校給食は栄養面に留意し、メニューを工夫して食育を進めている。	60 76%	19 24%	0 0%	0 0%	67 86%	11 14%	0 0%	0 0%
L その他	㊳	職員は綱紀の保持に努め、保護者や地域住民等の信頼を得ている。	28 35%	50 63%	1 1%	0 0%	31 40%	47 60%	0 0%	0 0%
	㊴	会計簿などの諸表簿や簿冊の管理が適切になされている。	38 48%	41 52%	0 0%	0 0%	38 49%	39 50%	1 1%	0 0%
	㊵	P T A活動や面談などを通して、保護者と職員が協力して教育活動に取り組んでいる。	37 47%	42 53%	0 0%	0 0%	34 44%	44 56%	0 0%	0 0%